

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念が抽象的で分かりにくい	入居者様や家族様にも分かり易い事業所目標を策定する	スタッフ会議等でスタッフと協議を行なう	3ヶ月
2	2	地域や地域住民との交流の機会が少ない	地域住民と入居者様が交流出来る場や機会を設ける	事業所所在地の自治会に加入し、地域での催しや取り組みなどに参加出来る機会を増やしていく	6ヶ月
3	23 26	介護計画には医療面やADLに対する解決すべき課題が中心になっている	入居者様の趣味嗜好やここでの生活に対する希望などを盛り込んだ内容も加える	入居前のアセスメントの際や、担当者会議の機会に趣味嗜好などをしっかり聞き込みをしっかりと行ない、介護計画に反映させ入居者様の生活の質の向上を目指す	3ヶ月
4	33	看取りについての指針が策定出来ていない	ターミナル期を見据えた指針の策定と、それに伴う研修の実施	事業所としての指針を、往診医師やスタッフなど関係者で検討し方向性を定めていく。その後、本人様や家族様への説明・同意を進めると同時にスタッフへの周知研修を実施する	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。